

記入のしかた(表面)

ご注意！：この書類は 両面様式で2部提出です

埼玉県教育委員会教育長

開発・土木工事の場合は主体者を、個人住宅の場合は建主を記入してください。

令和 第 年 月 号 日

文化財課に提出する日を記入してください。

押印なしでOKです。

何も書き入れずそのままOKです。

住 所
氏名等

埋蔵文化財発掘の〔届出・通知〕について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）〔第93条第1項・第94条第1項〕、同184条第1項及び文化財保護法施行令（昭和50年政令第267号）第5条〔第1項・第2項〕の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり〔届出・通知〕します。

記

- 1 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
- 2 土木工事等をしようとする土地の面積
- 3 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
- 4 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数及び名称並びに現状
- 5 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
- 6 当該土木工事等の主体となるもの（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
- 7 当該土木工事等の施行担当責任者の氏名及び住所
- 8 当該土木工事等の着手の予定時期
- 9 当該土木工事等の終了の予定時期
- 10 その他参考となるべき事項

【添付資料】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

第93条第1項・第94条第1項（○で囲むこと）

別記

県文書番号 教文博第 号 令和 年 月 日

1. 所在地:土地の地番を記入してください。
2. 面積:土地の面積を記入してください。

この枠内は文化財課が記入しますので未記入のままでOKです。

5. 該当する工事の項目に○で囲んでください。また該当項目がない場合は「その他の建物」に○を付け内容を記入してください。

・木造2階建て専用住宅
・地下1階地上4階建て共同住宅
・分譲住宅(10棟)
などと記入してください。

6. 表面に記入したのと同じ氏名(名称)・住所を記入してください。

7. 実際に工事を施工する会社、いわゆる工務店を記入。また、未決定の場合は「未定」と記入してください。

8・9. 提出者が計画している着手・終了予定日を記入してください。

この枠内は未記入のままでOKです。

1 所在地			
2 面積	m ²		
3 土地所有者	住所: 氏名等:		
4 遺跡の種類	散布地 礫群等 貝塚 集落跡 古墳群 古墳 横穴 窯跡 祭祀 寺社跡 城館跡 石造遺物 官衙跡 条里跡 その他()		
遺跡の名称	(No.○○-○○○) 員数		
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他()		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他()		
5 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他の建物 () 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・水道・電気等 農業基盤整備事業 (農道等含む) その他の農業関係事業 土砂採取 その他の開発 ()		
工事の概要			
6 工事主体者	氏名等: 住所:		
7 施工責任者	氏名: 住所:		
8 着手時期	令和 年 月 日	9 終了時期	令和 年 月 日
10 参考事項			
指導事項	発掘調査(一部現状保存) 工事立会(現状保存) 慎重工事 その他()		

[注意事項]①太線内は届出・通知者が記入。②指導事項欄は県教育委員会で記入。③遺跡の種類・現状・時代及び工事の目的欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は()内に記入。